

会議の要旨（議事録）

会議の名称	鳥栖駅東短期施策検討会（第3回）		
開催日時	令和6年3月26日 10:00～	開催場所	鳥栖市役所3階 大会議室
出席者数	委員8名（うち代理1名） オブザーバー2名 事務局5名	傍聴人数	9名
議題	(1) 鳥栖駅東短期施策の検討 （第二回検討会の振り返り、比較検討など） (2) まちづくりの検討 （利用実態調査結果、事業の進め方など）		
配布資料	資料1 第3回鳥栖駅東短期施策検討会		
所管課	（課名）都市計画課（電話番号）0942-85-3572		

第三回 鳥栖駅東短期施策検討会

日時 令和6年3月26日 10時～

場所 鳥栖市役所3階 大会議室

1. 開会

事務局	<p>定刻となりましたので、ただ今から、第3回「鳥栖駅東短期施策検討会」を始めさせていただきます。本日は、(株)サガン・ドリームス 会長 内田 弘（うちだ ひろし）委員の代理として小柳 智之（こやなぎ ともゆき）様が代理でご出席されています。よろしくお願いいたします。以上でご紹介を終わらせていただきます。</p> <p>報道機関の皆様については、撮影等は会長のあいさつまでとさせていただきます。なお、傍聴については引き続き可能となっております。ご協力よろしくお願いいたします。それでは、今後の会議の進行につきましては、会長にお願いしたいと思います。会長お願いします。</p>
会長	<p>皆様おはようございます。年度末のお忙しい時期にお集まりいただき、ありがとうございます。本検討会は、昨年12月に第2回目の検討会を開催いたしまして5つの案をお示しいただいたところですが、皆様から頂いたご意見を踏まえて、現在、事務局で検討されている状況でございます。今回は、新たな調査を実施されていますので、その結果やこれまでのご意見を踏まえた検討状況について事務局から説明して頂きますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、本日の次第に従いまして議事を進めてまいります。まず、資料の中にA3サイズの資料がございます、2つの議題が提示されています。まずは議題1 鳥栖駅東短期施策の検討内容について、事務局よりご説明をお願いします。よろしくお願いいたします。</p>

2. 議題

(1) 鳥栖駅東短期施策の検討

事務局	<p>それでは、報道機関の皆様については、撮影等はここまでとさせていただきます。ご協力よろしくお願いいたします。</p> <p>【議題1 鳥栖駅東短期施策の検討について説明】</p>
会長	<p>ただいまの議題1について内容説明を事務局から受けたところでございます。これに対する皆様からのご意見等がありましたら挙手をお願いします。</p>
委員	<p>まず1ページ目の事前協議の内容については、この場で協議したこと以外の内容が記載されていると思いますが、あくまでも検討会の中で挙がった意見を整理すべきかと思っております。色々な意見が出てくる中で論点がずれていっている部分があると思います。色々な意見を集めるのも検討会の役割とは思いますが、あくまでも検討会の中で話し合うべきではないかと思っております。</p>

委員	<p>全体的な話になりますが、短期施策ということで進められているが短期としての内容ではないと感じます。事業期間が非常に長く、もっと短くできると思います。建設費もかかっており、18年前に同じ内容で議論された際の南側地下通路整備案の何倍もの金額がかかっています。今回、調査を色々してもらっている訳ですが、時間稼ぎをされているように感じてしまいます。</p> <p>また、短期施策の工事内容についてですが、地下通路の冠水について言及されていますが、冠水は北側の地下通路で起きたことで南側の地下通路では起こっていませんので納得いかない内容と感じています。夜間工事で列車が停止した時間にしか工事できないとの話がありましたが、工事期間の全体で列車が停止した時間にしか工事できないということではないと思います。工事桁を架ける工事では列車停止時間になると思いますが、掘削工事等は列車停止時間でなくても工事が進められると思います。</p> <p>埋蔵文化財については、地下通路を延伸した区域の線路側は試掘調査で甕棺等が出土していないので、できる限り JR 九州用地側に寄せた場所に東口を設置すれば埋蔵文化財を回避が可能ではないかと思えます。</p> <p>また、この検討会は東口設置をどうやって実現するかを議論する場で、まちづくりの話は次の段階で議論すべきものかと思えます。予算の件は調達方法について説明がありましたが、市の単独事業で行うべきだと思います。例えば、5億かかるとした場合、多くの予算を確保するために国補助制度を活用する話がありましたが、次の整備事業を行う際に足かせが生じるのではないかと思えます。虹の橋も単独事業で整備されたと聞いています。あくまで短期施策として東口を早期に実現しようという検討会だと認識しているので、市の単独事業として整備すべきだと思っています。</p>
委員	<p>短期施策 1-1 案の建設費 15～20 億円はどのように算出されたのでしょうか。こんなに費用がかかるのでしょうか。期間も 8～10 年もかかり、短期施策ではないと思います。どのように算出された数字なのか分かりません。地下通路の延伸であれば数ヶ月でできると思います。費用についてもこれほどかからないと思います。</p> <p>前回の検討会で第 1 案と第 2 案に絞って進めてはどうかと話したと思いますが、今回のように 5～6 案も候補を出してどのように絞り込むのか分かりません。候補案を絞って進めないといけないと思います。</p>
委員	<p>駅の存在価値というのはまちの顔だと思います。その意味では、一番市民が関心のある内容だと思います。周辺の利便性が市民全体に大きく影響するため、東口の利用者だけでなく、市民の意向を加味して駅をどのようにつくっていくかということは非常に大事な要素だと思います。駅の利用者だけでなく、市民全体の意向を加味して、駅にどのような場をつくっていくか協議すべきだと思います。整備案がまとまらないと思いますが、そういう提案があることを十分に認識していただいたうえで計画を考えて頂きたいと思います。我々は意見を述べ、それをまとめるのではなく、その方向性を一つ一つ加味していただくということではないかと思えます。先だって小郡鳥栖南スマート IC の開通式に参加しましたが、鳥栖市内はまちの中心部に行き来する際に鉄道が不便な内容になっていて、どうやって鉄道を抜けて中心部にアクセスできるかを前提として考えていくべきだと思います。まち全体の形ができていないように感じています。</p>
会長	<p>そのほか、前회のご意見を踏まえてご提示のあった内容について、皆様のご意見を賜りたいと思います。</p>

会長	<p>それでは今、3名の委員からご意見を頂いたところでございますが、それぞれに市の考え方を示すことは困難と思いますが、現時点でお伝えすべきことがあればご意見をお願いします。</p>
事務局	<p>建設費が高いというご意見についてですが、先程お示した工事桁開削工法を考えておまして、類似する他事例の実績を参考に建設費などを算出しています。実際に図面を作成して積算して算出したものではありません。また、工事期間が長い、すべて夜間工事ではなく昼間に工事できるものもあるのではないかとのご意見については、実際に工事する際に詳細についてJR九州様と協議しながら調整していくものと考えています。</p> <p>また、その他の委員から頂いているご意見の内容も踏まえながら検討を進めていきたいと思っております。</p>
会長	<p>工事費については積算している訳ではなく他の事例を参考にお示しいただいており、昼間にできる工事があるのではとのご意見については短縮できる可能性があるというような内容でございました。最初から1年や2年といった期間短縮は困難かと思いますが、整備の方向性が決まれば期間短縮の努力をいただけるものと思っております。</p> <p>これまで3回の議論の中で皆様から共通して挙がっているのは、少しでも短い期間で実現できるよう取り組んでもらいたいとのご意見なので、皆様のご意見で可能な内容、事業期間の短縮などについてはぜひ取り組んで頂きたいと思っております。今回、短期施策ということで東口設置が大きな課題として提案されたと思っておりますので、鳥栖駅周辺でどのようなまちづくりを進めるのか等の展望は当然持つておく必要があるとは思いますが、中長期的な取組についても進めるとの市長のご発言もありましたので、その点は整理していただき市としての方針をご検討頂ければと思います。</p>
委員	<p>中長期的な視点はこの場で話すべきでないと思っていましたので話していませんでしたが、商工会議所の見解としては中長期的には鉄道高架がベストだろうと考えています。小郡鳥栖南スマートICが開通すれば、商工団地のトラックがますます多く通行すると思っております。現状として、国道3号の拡幅も済んでおらず、生活道路の中に大きなトラックが混じりこみ、交通渋滞が多い状況があります。この場はあくまでも短期施策の内容を議論しますが、一刻も早く短期施策を実現して次の段階で中長期的な内容を議論していければと思います。</p>
委員	<p>道路事情も悪く、鳥栖に向かってくる道路も抜けていないため、鉄道高架によって早く解消してもらいたいと思っております。商工団地からの道路など周辺道路の交通渋滞が激しい状況にあります。今回の短期施策を行うならば、とにかく早急に東口を実現してもらいたいです。7～8年もかけていたら話になりません。早急に実現してもらいたいと思っております。</p>
会長	<p>それでは、全体的なご意見は後程賜りますが、ここで本日2番目の議題であります。新たに調査された内容もありますので、議題2まちづくりの検討状況について事務局よりご説明をお願いしたいと思います。</p>

(2) まちづくりの検討

事務局	【議題2 まちづくりの検討について説明】
会長	ただいま、協議事項2のまちづくりの検討についてご説明を頂いたところでございます。これについて、皆様からご意見等を頂きたいと思っておりますのでお願いいたします。
委員	13ページ事業の進め方の部分で、JR九州と協議を行う中で周辺まちづくりが必要との内容が挙げられています。8ページのJR九州との打合せ状況を見ると、あまり前向きじゃないのかなとも感じ取れるのですが、JR九州側はどのような反応を示しているのでしょうか。
事務局	JR九州様との協議については適宜行っておりまして、我々が東口を設置したいとの話に十分ご理解を頂いていると考えています。今のところは情報共有をするところまでに留めていて、今回も前回も前々回も挙げられたご意見についてはJR九州様にお伝えをしています。JR九州様側としてもどうすれば東口を設置できるかを一緒になって考えて頂いている状況です。
会長	JR九州との協議状況について伝わらない部分もございましたが、今の回答で事務局が協議している感触として、一緒になって事業が進められるよう取り組んでもらっている状況とのことでございました。
委員	これだけ多くの候補案を示すとJR九州側はダメと言いつらいと思います。1~2案程度に絞って提示しないとJR九州も回答しづらいと思います。その点についてはいかがでしょうか。
会長	第2回目の検討会で皆様の意見をなるべく取り上げようということで5~6案について整理されている状況でございますが、最終的には今ご意見があったように、JR九州側に選択してくださいというのは酷な話だと思いますので、鳥栖市の考えとして一定の方向性を最終的には示さなければいけないと思います。相手がいることですので案を一つのみ絞るのは困難かと思いますが、これまでの3回の検討会でのご意見、住民のご意見を踏まえて一定の方向性を示さなければJR九州側も具体的な回答は困難かと思いますが、委員がご意見されたように鳥栖市の方向性をもってJR九州との協議に臨む必要がありますし、事業を進めるうえでは国や県の理解がなければ困難なこともあると思います。当初の市長からのご挨拶でも、東口開設を短期施策として位置付けたい、中長期的には改めて鳥栖駅周辺の検討を進めたいとお話もありました。この場で委員意見から候補案を決定することは困難だと思います。今日あげられたご意見は十分踏まえ、前回までのご意見も十分拝聴した議事録も残っていますので、今日の議論を踏まえて市としての考え方は整理していただきたいと思います。そのためには国や県の共通理解は必要だと思います。すべて単独事業というのは市民の理解を得ることが難しいと思いますので、そういう手立てを進めながら、スピード感をもって進めていただきたいと思います。 また、過去に断念されたマイナスな意識が市民の中に積み重なっているんじゃないかと思います。ここで一步前に前進したという意識を市民や団体の方にもっていただくことが次のまちづくりに寄与するのではないかと思います。これまで皆様のご意見を拝聴する中で、東口設置は可能な限り実現に進めていくことが一番重要だったかと感じています。

委員	<p>国の補助金を活用するという話でしたが、それは関係ないと思います。実現したいことを進めて申請したらたまたま活用できた程度でよろしいと思います。でなければその度に進展しないと思います。</p>
委員	<p>心配しているのは短期施策の後に事業を行う際、補助金で整備したものを撤去となった場合に、次の大きな事業の足かせにならないか心配しています。</p>
事務局	<p>補助金に対して多少誤解があるようですので、補足説明させていただきます。ご存じかもしれませんが、鳥栖市の予算が三百数十億円ございまして、そのうち土木費は約 20 億円、来年度は少し増えて 27 億円、そのうちの半分はほとんどの事業で国からの補助金を活用しています。それがなければ、各自治体の予算は限られていますので事業が進まない訳でございます。この立地適正化計画も一つの手段でございます。また、国土強靱化などは報道でよく取り上げられています。が、橋梁の維持補修なども一定の基準を満たして国の補助を受けるというもので、足かせになるというものではございません。事業主体はあくまで自治体で、一定の基準を満たせるかどうか各自治体で検討している状況になります。道路の拡幅や舗装、スマート IC など、スマート IC は国が 100% 事業費になりますが、アクセス道路は各自治体で行うことになります。その自治体で行う整備についても補助金により事業を執行している状況です。そういった制度の中で都市再生特別措置法がつくられ、高齢化や少子化等に対応するための拠点づくりや拠点を結ぶ方策といった各自治体のまちづくりを支援していくための方策として立地適正化計画も設けられています。この立地適正化計画とは都市計画マスタープランの詳細化を図り、具体的なまちづくりを示していくものになります。足かせになるようなものでもありませんし、数年にわたってまちをつくらせていくために活用できる制度です。補助金を活用して事業を進めたとしても、立地適正化計画は 5 年単位で見直しを行っていける制度ですので、都市の変化に対応して立地適正化計画を更新していける内容となっています。誤解がないようご説明させて頂きました。</p>
委員	<p>ありがとうございました。</p>

3. その他

会長	<p>それでは、議題 1 と議題 2 について総括的に皆様からご意見があればいただきたいと思います。</p>
委員	<p>短期施策の検討について多様な議論を聞かせて頂きましたが、議論の内容が非常に広くなりつつあるので、本来の目的である短期施策の内容から多少ずれてきている印象はありました。やはり優先順位をしっかりと決めて、この検討会での意見の柱を決めたうえで、あくまで提案という形で最終的には鳥栖市で検討いただく形で良いかと思えます。</p> <p>まちづくりについては、鳥栖市らしさというものをどのように計画に組み込んでいくかが重要だと思います。鳥栖市ならではのものや、鳥栖市でしか出来ないことを未来の子どもたちを含めてしっかりと発信していくことが重要だと思っています。ただつくるのではなく、将来を見据えたしっかりとした計画にできれば良いなと思っています。色々なご意見が挙がって鳥栖市の中で難しい部分もあるかと思いますが、ぜひ検討会の意見をもう少しコンパクトにまとめて意見として提出できれば良いかと思っています。</p>
委員	<p>他の委員の方々からお話がありましたように、やはり短期という前提で、工事をしてやるのが何年かかるという整理ではなく、4 年で出来ること、8 年で出</p>

	<p>来ること、12年でできることといった整理の仕方もあるのではないかなと思います。東口をつくる部分でいくと、例えば JR 九州と交渉して臨時で改札を開けてもらうことから始める等もあると思いますので、まず何ができるのかを話すのも方法の一つとしてあると思います。</p> <p>また、6 ページのバリアフリー整備でスロープが必要との話がありました。今回調査されたアンケート調査により多くの方が市外にて働くために駅を利用する調査結果があり、この結果より毎日使う人が多くいるということがわかると思います。その中には車いすの方も当然いらっしゃるでしょうし、毎日の通勤で利用される方が多く居ると思いますので、バリアフリーの確保だけで良いということではなく、市民生活に関わることなので皆で知恵を絞って考えなければいけない課題であると感じました。</p>
会長	<p>今回 3 回目ということで色々なご意見を出して頂きました。当初の予定であれば最終的には 5～6 月頃に一定の考え方を整理し、皆様に内容を提示するとのことでございます。あまりにも議論が広がってしまいましたが、元々は鳥栖駅東短期施策ということでございます。将来のことは考えなければいけないですが、駅東短期施策をいかに早く実現できるかという点が、最もご意見が多かったところだと思います。今回の検討会が一步前に進めるものになるよう市でも十分検討頂きたいと思っております。相手があることなので一案に絞ると難しい状況もありますので、その点は妥協もあるでしょうし調整いただくことになるとは思いますが、市民の方にもこれまで進まなかったこと動き出したと感じられるよう、今後の展開をお願いしたいと思います。</p> <p>こうした 3 回の議論の中でスピード感と一定の成果を示し、市政に期待された人に応えられるよう進めていただきたいと思います。今後、市民の理解や協力もお願いすると思うので、早めに先が見えるようご努力をお願いしたいと思います。</p>
事務局	<p>検討会 1～3 回目までご意見を頂きましてありがとうございました。2 回目にもご説明したように、検討している 6 案は JR 九州との時に同じ資料を用い情報を共有している旨で説明したところです。と言いながらも、今回皆様に色々なご意見をいただき、市としても責任をもって JR 九州と協議する中で皆様のご意見のような趣旨をきちんと伝えていきたいと思っております。実務者協議の中では当然、期間やコスト、安全性の問題についてより詳しく検討していきますので、その中でどの案が良いのかということも検討して参りたいと思っております。</p>
会長	<p>ご意見頂いて絞られてきたかと思っておりますので、皆様のご意見を踏まえて取り組んで頂き、最終検討会でご報告いただければと思っております。本日の検討会を終了したいと思っておりますが、よろしいでしょうか。</p>
委員一同	はい
会長	それではありがとうございました。

4. 閉会